

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年12月18日(2008.12.18)

【公開番号】特開2007-167686(P2007-167686A)

【公開日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-025

【出願番号】特願2007-63997(P2007-63997)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 3 B

A 6 3 F 5/04 5 1 6 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月28日(2008.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

図柄を表示可能な表示手段を有し、遊技者の始動開始操作に基づいて複数種の小役を含む役の抽選を行い、当該抽選により当選した役に対応する図柄が前記表示手段に表示された場合に前記当選した役を入賞とする遊技機であって、

所定の小役の当選が複数回可能な第1の状態を制御する第1の制御手段であって、前記所定の小役が所定回数当選した場合、又は所定回数の遊技を行った場合に前記第1の状態の制御を終了する第1の制御手段と、

変動表示を停止した際の図柄の表示が前記第1の状態とは異なる第2の状態の役に対応する表示である場合に起動され、前記第1の制御手段を複数回起動可能な第2の状態を制御する第2の制御手段であって、前記第2の状態において前記第1の制御手段の1つが起動した後、当該第1の制御手段の制御に基づく前記第1の状態の制御を終了したことに続いて次の第1の制御手段を前記第1の状態の制御を終了する遊技の表示がなされた後から次の遊技のための遊技者の始動開始操作がなされるまでの間に再度起動する再起動手段を有する第2の制御手段と

を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

図柄を表示可能な表示手段を有し、遊技者の始動開始操作に基づいて複数種の小役を含む役の抽選を行い、当該抽選により当選した役に対応する図柄が前記表示手段に表示された場合に前記当選した役を入賞とする遊技機であって、

所定の小役の当選が複数回可能な第1の状態を制御する第1の制御手段であって、前記所定の小役が所定回数当選しあつ入賞した場合、又は所定回数の遊技を行った場合に前記第1の状態の制御を終了する第1の制御手段と、

変動表示を停止した際の図柄の表示が前記第1の状態とは異なる第2の状態の役に対応する表示である場合に起動され、前記第1の制御手段を複数回起動可能な第2の状態を制御する第2の制御手段であって、前記第2の状態において前記第1の制御手段の1つが起動した後、当該第1の制御手段の制御に基づく前記第1の状態の制御を終了したことに続いて次の第1の制御手段を前記第1の状態の制御を終了する遊技の表示がなされた後から

次の遊技のための遊技者の始動開始操作がなされるまでの間に再度起動する再起動手段を有する第2の制御手段と
を備えたことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

以上の構成により、第2の制御手段（B B ゲーム）において1回は第1の制御手段（R B ゲーム）が保証される。

また、以上の構成により、第2の制御手段は、第2の状態において第1の制御手段の1つが起動した後、当該第1の制御手段の制御に基づく第1の状態の制御を終了したことに続いて次の第1の制御手段を前記第1の状態の制御を終了する遊技の表示がなされた後から次の遊技のための遊技者の始動開始操作がなされるまでの間に再度起動する再起動手段を有する。このため、第2の状態において1つの第1の状態の制御が終了すると、第1の状態を作動させるための入賞をさせることなく、次の第1の状態が生じて遊技を行うことができるので、第2の状態において遊技者に第1の状態による遊技状態を効率的に与えて遊技の趣向を高めることができる。

また、本発明の遊技機は、図柄を表示可能な表示手段を有し、遊技者の始動開始操作に基づいて複数種の小役を含む役の抽選を行い、当該抽選により当選した役に対応する図柄が前記表示手段に表示された場合に前記当選した役を入賞とする遊技機であって、所定の小役の当選が複数回可能な第1の状態を制御する第1の制御手段であって、前記所定の小役が所定回数当選しかつ入賞した場合、又は所定回数の遊技を行った場合に前記第1の状態の制御を終了する第1の制御手段と、変動表示を停止した際の図柄の表示が前記第1の状態とは異なる第2の状態の役に対応する表示である場合に起動され、前記第1の制御手段を複数回起動可能な第2の状態を制御する第2の制御手段であって、前記第2の状態において前記第1の制御手段の1つが起動した後、当該第1の制御手段の制御に基づく前記第1の状態の制御を終了したことに続いて次の第1の制御手段を前記第1の状態の制御を終了する遊技の表示がなされた後から次の遊技のための遊技者の始動開始操作がなされるまでの間に再度起動する再起動手段を有する第2の制御手段とを備えたことを特徴としてもよい。